

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	株式会社ノジリストジオ
公演団体名	Smile Music

分野・種目

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。

分野・種目については、募集要領4ページを御参照ください。

分野	種目
音楽	合唱・オーケストラ等・音楽劇

取り組み（該当する取り組みに○を付してください。）

該当	取り組み
<input checked="" type="checkbox"/>	①障がいのある芸術家が活躍する取り組み
<input type="checkbox"/>	②字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障がいのある子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、芸術家が抱える障がいの種類

--

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分（該当する区分に○を付してください。）

該当	区分
<input type="checkbox"/>	「D区分」 公演を中心とする企画
<input checked="" type="checkbox"/>	「E区分」 ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として令和7年6月2日（月）～令和8年1月30日（金）まで

実施可能期間	<input checked="" type="checkbox"/>	全期間：令和7年6月2日 ～ 令和8年1月30日 ※夏休み、年末年始を除く					
	<input type="checkbox"/>	令和7年6月2日	～	令和7年7月31日	令和7年10月14日	～	令和8年1月30日
	<input type="checkbox"/>		～			～	
	<input type="checkbox"/>		～			～	
連日公演の可否	<input checked="" type="checkbox"/>	可	←選択してください。				

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。(複数選択可)

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はこちらに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな			
制作団体名	株式会社ノジリストジオ		
代表者職/氏名	代表取締役 野尻小矢佳		
制作団体所在地	〒 332-0011		
	埼玉県川口市元郷2-15-31		
制作団体代表電話番号	048-222-4293		
制作団体設立年月	2009	年	12 月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 野尻小矢佳 取締役 野尻保徳	社員2名、所属アーティスト：6組、協力アーティスト：多数	
事務体制：事務（制作専任担当の有無）	他の業務と兼任		
Webサイト等URL	https://sayakanojiri.com/		
本事業担当者名	野尻小矢佳	本件連絡先：電話番号	090-8045-8605
メールアドレス	nojiri.studio@gmail.com		
経理処理等の監査担当の有無	有		
経理責任者名	野尻小矢佳		

【公演団体について】

ふりがな	すまいる みゅーじっく
公演団体名	Smile Music
代表者職／氏名	主宰 野尻小矢佳
Webサイト等URL	https://www.sayakanojiri.com/works/produce/nojiristudio.html

特別支援学校等における活動実績や障がいを持った芸術家の活動を拡げる公演等の活動実績

○2010年度～現在

(一財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業の学校向けアウトリーチ（特別支援学級、学校向けも含む。）

○2014年度～現在

沖縄県浦添市 市内小学校（普通級と特別支援学級の合同実施。）

○2016年度～現在

埼玉県川口市 適応指導教室 / 岩手県北上市 中学校9校の特別支援学級 / 宮城県大崎市 高校での公演（中学時代に不登校の生徒や障がいを持つ生徒が多い） / 東京都文京区 療育施設、子育て支援施設でのアウトリーチ / など、多岐にわたるアウトリーチの実施。

○2021年度～現在

文化庁・ユニバーサル公演事業の先行実施から継続して携わる。

2021年度…3校の特別支援学級向けのWS&公演プログラムを先行実施

2022年度…全国14校でWSと公演を実施。（特別支援学校7、特別支援学級7）

2023年度…全国5校でWSと公演を実施。（特別支援学校3、聾学校1、特別支援学級1）

2024年度…全国12校でWSと公演を実施。（特別支援学校1、聾学校1、特別支援学級4、小規模校4、インクルーシブ授業枠2）

○2023年度～現在

ホール独自のインクルーシブ事業の継続実施：さいたま芸術劇場、和光市サンアゼリアホール、勝央町教育委員会など（特別支援学校&学級向けアウトリーチ）

ホールでの各種バリアフリー公演やWSの実施。

◎文化庁・文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業について

2021年の先行実施から継続して携わっている。一つ一つの学校との丁寧な打ち合わせのもと、WSと公演を実施。公演中もフレキシブルな対応をすることで、子どもたちのペースや気持ちに寄り添いながら進めている。先生方からの継続希望も多く、「子どもたちの達成感や自己肯定感に繋がった」「今までにない一面を発見できた」「子どもたちが持つ力を信じようと改めて感じた」とのお声をいただいている。終了後も、何かのきっかけで思い出したり、感じたりすることができる余韻を残すことも大切にしている。

◎さまざまなケア

聴覚過敏な子へ配慮した楽器&音でのアプローチ、聾学校での簡単な手話を取り入れたアプローチ、進行の見通しをシェアできるようにイラストと文字での掲示、肢体不自由な場合でも触れられる振動体験や参加型など。

◎認定心理士として

学校などに受け入れていただく際、実施について安心してご相談いただいている。また、ヒーリングやクールダウンでは、ヨガなどの資格保持者としても呼吸を整えるアプローチなどを取り入れている。また、近年では、療育現場や適応指導教室などでの発達障がいを持つ子どもたちへのWSやアウトリーチや、バリアフリーコンサートに携わることも増えている。

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.2（D区分）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	株式会社ノジリストジオ					
企画名	Smile Music～みんなでシェアする音のコミュニケーション♪ワークショップ&コンサート					
主な対象学年 <small>※複数選択は可能ですが企画内容と趣旨が異ならないようお願いいたします。</small>	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安			1回の人数	回数		
ワークショップ	※3回まで		少人数～50名	2		
本公演	※1校1回まで		少人数～多数(応相談)	まで対応可（充実度は少人数がおすすめです）		
企画の動画等の資料			PW			
URL	https://youtu.be/4tky7ymntU					

本公演について

主な演目	“音”を楽しむ参加型公演「スマイルミュージック・コンサート」					
原作/作曲	曲目は子どもたちに対応しながら変更あり。					
脚本	”					
演出/振付等	構成：野尻小矢佳					
公演時間 (分)	著作権	<input checked="" type="checkbox"/>	制作団体が所有			
		<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる			
		<input type="checkbox"/>	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無□			
演目概要	生まれる前から出会う音（オーシャンドラムのリラックス）/身体も楽器に！ボディーパーカッション参加型/旅する音楽物語（ストーリー仕立てでいろいろな世界を巡る）など					
公演従事予定者の編成 (1公演あたり)	野尻小矢佳（パーカッション）を中心とするトリオ（内容により、デュオの場合あり） (パーカッション奏者の野尻を中心に、フレキシブルな楽器編成で対応。普段の教室の方が安心感がある場合には、ピアノがない編成でも対応可能。)					
公演に当たり 必要な会場条件	・舞台の設置場所	<input type="radio"/>	教室	<input type="radio"/>	体育館	
	・舞台に必要な広さ	場所に合わせて対応します				
	・電源容量（主幹ブレーカー容量）	特になし A				
	・暗転の要否	<input checked="" type="checkbox"/>	要	<input type="radio"/>	不要	
	・その他	小編成のため、教室でより近い距離感で楽しめます。当日の体調や雰囲気に合わせて、曲目や構成もフレキシブル対応。（必ず、多めの曲目やアプローチを用意して対応しています。）				
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2	時間程度
	到着	仕込み(開始・終了)	本公演(開始・終了)	内休憩	撤去(開始・終了)	退出
	2時間前	2時間	WS1時間 公演1時間	15分程度	1時間	
上記公演は、目安です。休憩を挟んで、WSと連続での公演を基本としています。 子どもたちの特性や少人数希望の場合は、短時間に分けて開催も可能。ご相談ください。						
派遣について	移動方法の制約等	特になし。飛行機、離島も伺えます。				
	運搬規模	社用車、ヤマト宅配、飛行機に持つ、レンタルなど組み合わせ				

ワークショップについて

内容
◎能動的なアプローチの場合：即興的に作り上げていくリズムアンサンブル（聴覚過敏な子にもやさしい音の一人一人に配布できる太鼓などを使って、口伝の手法やドラムサークル手法を用いる。） ◎緩やかなヒーリング系アプローチの場合：呼吸や鼓動に目を向け、自分自身にも向き合う。好きな音探しも。 ◎肢体不自由なお子さんの場合：太鼓のブルブルを身体にくっつける振動体験や楽器紹介など。 『上記のような内容を組み合わせることも、単体で実施することも、ご相談しながらフレキシブルに対応します。』
体制
ファシリテートする主指導者1名 サポートのための補助者2名（実施人数、内容により1名の場合あり。）
目的とする効果
◎音を感じ、楽しむ時間の中で、音楽の生まれた原点であるコミュニケーションが生まれる。 ◎無意識のうちに誰かの音に反応し合い、共有していると感じ合える。 ◎苦手を少なく、好きを増やして、日常が少しでも楽に過ごせるようになる。 ◎WSから公演にかけて使用するオーシャンドラムは「生まれる前から胎内で出会う音＝安心な音』でもあり、構成全体もストーリー仕立てにすることで、見通しを立てられる安心感のもと、リラックスして過ごせる要素になる。

企画全体について

当ユニバーサル公演事業を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

企画のねらい
◎WSで音に親しみ、公演にもWSと共通の安心な音がある中で本格的な演奏を「観て、聴いて、感じる」体験をする。◎言葉だけではない、音のコミュニケーションへの選択肢が拡がり、なかなかコンサートに行くことができない場合でも質の高い芸術に触れながら、音楽・友達・自分自身とつながり、みんなで分かち合う時間を過ごせる。 ◎子どもたち一人ひとりの自己肯定感の向上とともに、先生方からも「できること」や「子どもたちの力を信じること」の再発見にもなると、多くの感想で寄せていただいている。
特別支援学校等での実施における工夫等
◎心配事や子どもたちの普段の様子など、日頃より大切にしているヒアリングをより丁寧に行うことで、子どもたちも、先生も、みんなが安心した状態で参加いただける空間づくりを心がけている。 ◎当日実施中にも子どもたちの様子やペースを拾いながら流れや曲目を変更するなど、フレキシブルに対応することで、より寄り添ったストレスを感じない取り組みとなり、温度感と距離感を損なわずに進めることができる。 ◎一緒に過ごした時間の中で、日常生活が少し楽に過ごせるようなきっかけになることも大切にしている。
取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題（障がいの種類等）
◎実施場所：特別支援学級や学校、療育現場での実施も多い。ホールでのバリアフリー公演も。 ◎発達障がい（知的、情緒）、肢体不自由、聴覚障がいなどへのケアの充実：手書きのイラストと文字での掲示や変化の前の声かけで進行を確認できる安心感、心身をほぐしながらウォームアップやクールダウンの配置で緩やかな進行、簡単な手話への対応や聴覚過敏対応の楽器選び、など。
協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等□
*野尻小矢佳（Smile Music代表） 演奏家としての活動の他に、認定心理士、ハーバルセラピスト、YOGA RYT200の資格取得をしており、心身両面からのアプローチが可能。また、サポートメーカーのREMO社開発のサウンドシェイプス（手持ちの太鼓）などは、聴覚過敏にも配慮したアプローチや感染対策のため消毒をしながらも使用可能。簡単な手話への対応も。 2021年度ユニバーサル事業の先行実施より携わり、本事業でも今までに33校に伺っている。

【令和7年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業－ユニバーサル公演－実施条件等確認書（No.1）】

ID*	UNI7_03	企画名	Smile Music～みんなでシェアする音のコミュニケーション♪ワークショップ&コンサート			
制作団体名	株式会社ノジリストジオ			公演団体名	Smile Music	

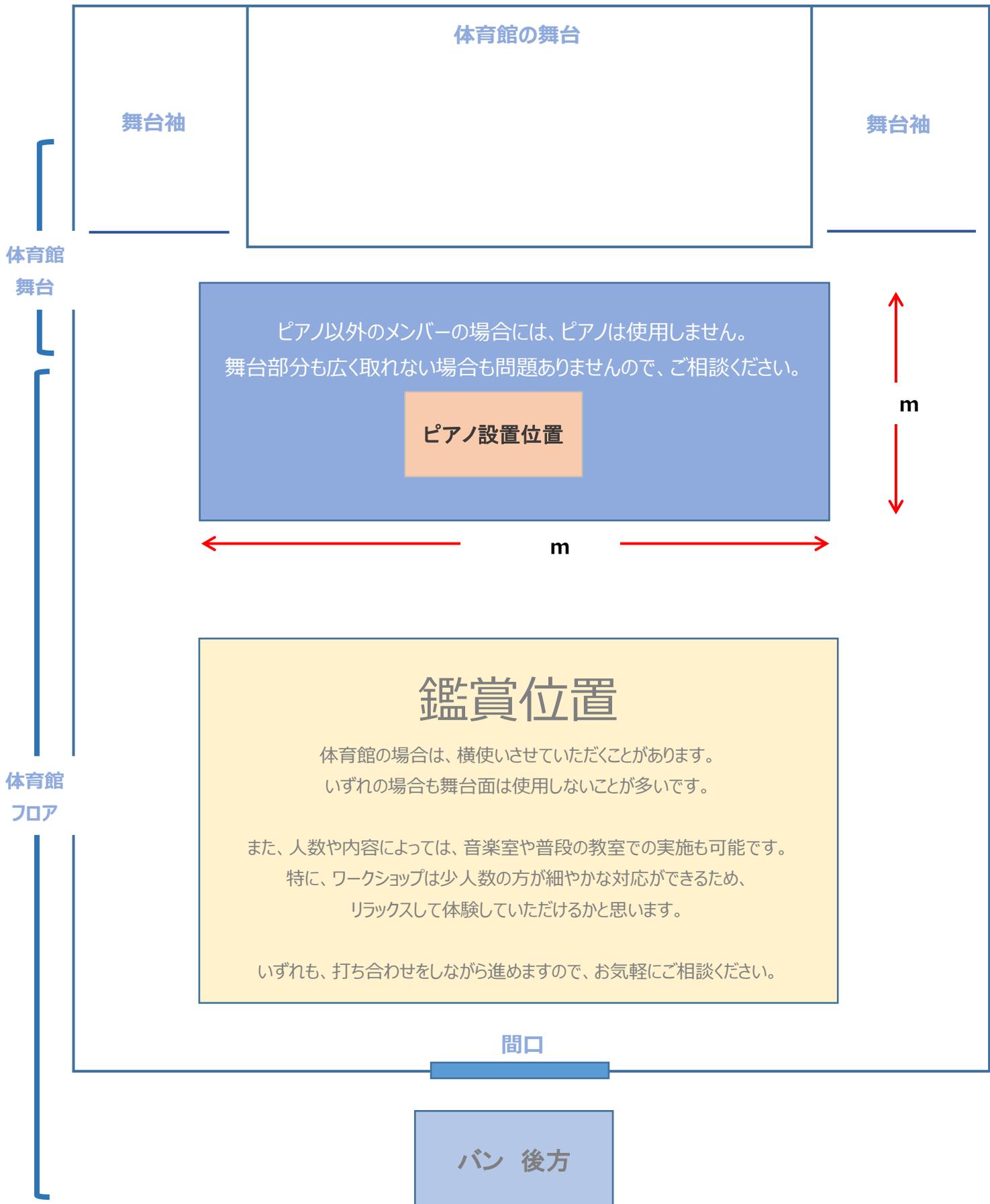
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等						応相談	
控室について	必要数*	1室	条件	公演スケジュールにより、あまり使用しない場合もありますが、1室いただけると助かります。			可	
前日仕込みについて*		なし	補足	場合によって、前日に搬入させていただく場合、前日までに送付させていただく場合があります。			可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数*		バン	1台			不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		事前にヤマト宅急便にて送る場合、レンタルする場合、学校のものをお借りする場合があります。					
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		バンが横付けできると助かります。				可	
	搬入車両の横づけの要否*		要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離*		問わない				可	
	搬入経路の最低条件		近場であれば助かりますが、正面玄関から等でも可。雨天の場合は、屋根があると助かります。				可	
	理由		楽器は分解して移動または小さめのものもあるため、階段移動や、ワークショップとコンサートが別場所になることも可能です。（例えば、ワークショップは各教室、コンサートは体育館となっても可能。）					
	設置階の制限*		問わない				可	
	搬入間口について 単位：メートル		幅		高さ		可	
会場設営について	舞台設置場所*		ステージ上・フロアへの設置ともに対応可。フロアがおすすめ。				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル		幅		奥行	高さ	可	
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*		不要				可
		舞台袖スペースの条件*		特になし				可
		緞帳*	不要	バトン*	不要		可	
	遮光(暗幕等)の要否*		不要	理由				可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可
		ピアノの事前調律*		ピアノ有りのメンバーの場合のみ使用。調律なしでも構いませんが、状態確認と清掃はお願いします。				可
	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況*		特に問題なし			可
	公演に必要な電源容量		マイクのみ	※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項						応相談	
ピアノの有無は、メンバーによって変わります。ご希望がありましたらお知らせください。						可		
体育館のほか、音楽室、教室、集会スペースなどもおすすめです。ご相談させていただきます。						可		
子どもたちの様子をお聞きしながら、人数、各々のグループごと等、実施方法・時間をご相談させていただきます。						可		

②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	通常の入口でOK	高さ	通常の入口でOK
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



みんなでシェアする音のコミュニケーション♪ ワークショップ&コンサート

Smile Musicと♪
いっしょに
ユニバーサル公演
WS&コンサート
してみませんか？

◎特別支援学校 & 学級への アウトリーチ

2021年～文化庁ユニバーサル
公演の先行実施から継続して
携わっている、信頼の厚いア
ンサンブルです。全国の子ど
もたち、一人ひとりとの出逢
いを大切にしています♪

- 当日もフレキシブルな対応OK
- 野尻を中心に3名で伺います。

子どもたちのペース
に寄り添うことができる
少人数実施がおすすめ♪
(特にWS)



野尻小矢佳
パーカッション
認定心理士



福島青衣子
ハープ



磯田日向子
パーカッション



新崎誠実
ピアノ



吉岡次郎
フルート

STEP1：ヒアリング

事前の丁寧な打合わせで 安心感UP！

メールと電話だけでなく、zoomを活用して、遠方であっても必ず顔を合わせながら、先生方から直接お話をお聞きします。普段の子どもたちのこと、好きなこと、心配事、何でもお知らせください。オーダーメイドプログラムのためにも、大切な時間です。

主宰：野尻小矢佳

(パーカッション&認定心理士)

「観て、聴いて、感じる」多彩な音楽が魅力。国内外の公演で創造性豊かな音楽を届け、学校等へのアウトリーチ活動も行う。プロデュースも多数。CDでは年間最優秀録音盤等を獲得。公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。音楽だけでなく、認定心理士、ハープセラピスト、YOGA RYT200などの資格を取得し、心身両面からのアプローチも行う。

STEP2：ワークショップ

2コマ分まで実施OK

大切なのは「待つこと」。

子どもたちのペースや障がいに合わせて、無理なく参加できるようなプログラムを組み合わせ。どんなアプローチになるか、準備をいっぱいして伺うので、当日も、その場でのフレキシブル対応が可能に♪

- ・音の秘密のブルブル体験
- ・アクティブな太鼓アンサンブル
- ・安心な音を体感
- ・ゆったり響きの中でクールダウン
- ・手話も音も大事な言葉
- ・好きな音を探そう etc.

コンサートへの“お誘い”& コミュニケーション時間♪ 私たちの仲間になろう！

特支学級のない学校は？

- 知らないことを知って怖くないこと
- いろんなコミュニケーションを考えて過ごすこと
- 2点を軸にしたプログラム

STEP3：コンサート

ストーリー仕立ての 音楽旅へ出かけよう！ 本格的&親近感な音楽空間♪

人にも、世界にも「ボーダーレス」。

世界中どこでも、生活のすぐそばに音楽が生まれます。大昔から人々の隣りにいる楽器が、パーカッション、フルート、ハープです。そして、それを包み込む楽器の王様・ピアノ。観て、聴いて、仲間になるような音楽体験を♪

- ・各地の民謡と文化も一緒に分かち合う
- ・ボディーパーカッション参加型
- ・不思議な音空間を味わう
- ・負担にならない時間設定
- ・イラストと文字/スライドで流れをシェア（見通しがある安心感） etc.

苦手が減ったり…
好きが増えたり…
心がちょっと軽くなったり…
いつもと違う笑顔に会えたり…

そんなきっかけになる時間を、一緒に過ごしましょう。音楽の力も、人の力も、どちらも信じて向き合います。



子どもたちからの感想

みんなで音を鳴らすのが楽しかったです。
キラキラの音も好き。

波の音が海にいるみたいなきもちになった。これから、音楽も、風とかも、いろんな音をたくさん聴いてみたい。

今日は、幸せな音楽でした。

次はいつ来てくれるの？



想いが伝わるイラストや作品も、たくさんいただきました♪

私たちの仲間になってくれる子どもたちずっと一緒にいるも！

- * 太鼓のブルブル振動を感じた瞬間、目がキラキラしたり…
 - * 音が苦手な子が自ら音を奏でてくれるようになったり…
 - * WSの片付けを仲間のように入力してくれたり…
 - * 接触が苦手な子が、自分から寄ってきてくれたり…
- 言葉にならない素敵なふれあいがたくさん！

先生方からの感想

手話でお話してくれたことも子どもたちは嬉しそうでお気に入りの音も見つけられた。

みんなでの共有が難しいことが多いが、物語の中で進んでいく旅を最後まで楽しめた。

工夫を凝らして安全に配慮した演出をしていただき、音に親しめました。

初めてのことに、子どもたちがあんなに柔らかな表情で取り組めるなんて…。

「これをしない」「これはダメ」という言葉なしで『できる』が増える時間を過ごし、普段の生活でも子どもの力を信じていきたいと改めて思いました。



◎医療的ケアが必要な子どもたちとも安心

事前打ち合わせで本校生徒の様子や状況に寄り添ってくださり、ワークショップの回数やそれぞれの生徒に合わせた内容、また医療的ケアを受けている生徒も全員参加することができる時間割を相談しながら組み立てることができました。そのおかげで当日は、音楽をとおして一人一人が楽しく感性豊かな時間を過ごすことができました。

◎音が苦手、嫌いでも、無理なく「待つ」アプローチ

特別支援学級の児童は、普段「音楽がきらい!」と言っており、どの様な反応を見せるか心配していましたが、興味を引くように話しかけてくださったので、楽しんでいる様子うかがえました。本公演では、表現活動が苦手な本校児童が、楽しそうにボディーパーカッションをしながら体を揺らしているのを見て、音楽の授業づくりの参考にもなりました。



野尻小矢佳 (のじり さやか) パーカッション

「観て、聴いて、感じる」多彩な音楽が魅力の打楽器奏者。幼少より国際文化交流を通して演奏経験を積む。武蔵野音楽大学卒業、特修科修了、同大学奨学生。日本打楽器協会新人グランプリ、松方ホール音楽賞、他受賞多数。アメリカ、オーストリア、ドイツなど国内外で創造性豊かな音楽を届け、学校や地域へのアウトリーチもライフワークとしている。多種多様なコラボレーション、作編曲の他、「Music Program IWATE 星巡りプロジェクト」をはじめとする地域連携事業、公演プロデュース、アートマネジメントやアウトリーチ研修の講師も務める等、音楽を通じた繋がりや醸成と後進の育成にも力を入れている。心身への造詣も深めた寄り添うアプローチでは、文化庁ユニバーサル公演事業（特別支援学校&学級向け）や各種バリアフリー公演への信頼も厚い。今までに4枚のCDをリリースし、年間最優秀録音盤に選出など注目盤となる。工藤昭二・美恵、吉原すみれ、石川武各氏に師事。（一財）地域創造・公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト、Smile Music 主宰、NOJIRI STUDIO 代表。KOROGI、REMO、Protection Racket、各メーカーエンドーサー。認定心理士。 <https://sayakanojiri.com/>

新崎 誠実 (あらかさき なるみ) ピアノ

ドビュッシーを中心としたフランス近代作品をライフワークとし、他分野とのコラボ企画、作品創作・ステージ演出などを数多く手掛ける。沖縄県立芸術大学、パリ地方音楽院（現 CRR-Paris）最高過程修了。デュプロム取得。第11回おきでんシュガーホール新人演奏会グランプリ受賞や、第38回クロード・カーン国際ピアノコンクール（フランス）第1位、あわせてフォーレ作曲家特別賞受賞など、その他国内外コンクール等で優勝、上位入賞を果たす。2013年度沖縄タイムス芸術選賞洋楽部門にて奨励賞受賞。（一財）地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。沖縄県立芸術大学非常勤講師。1st CD『ドビュッシーへの誘い』発売中。 <https://arasakinarumi.com>

磯田 日向子 (いそだ ひなこ) パーカッション

武蔵野音楽大学器楽科マリンバ専攻卒業。在学中、第15回JILA音楽コンクールマリンバ部門第3位受賞。現在は幼稚園や保育園、学校の芸術鑑賞教室やコンサートイベントなどでの演奏や、ドラマー、パーカッショニストとしてアーティストのサポートやCM音楽のレコーディングなどジャンルを問わず幅広く活動中。楽譜出版社「music on paper」より、打楽器アンサンブルのための編曲作品を出版。KORGのWAVE DRUM デモンストレーター。中高生への吹奏楽部打楽器指導も行っている。2015年、American Wind Symphony Orchestraに参加、ソリストとして同楽団と共演。打楽器アンサンブルグループ“東京 Percussive Pedia”、メンバー。T.G.P./新宿ドラムスクール講師。 <http://hinakoisoda.com/index.html>

吉岡次郎 (よしおか じろう) フルート

スイス・バーゼル市立音楽大学大学院にて、国家演奏家資格を最優秀の成績で取得し卒業。バーゼル交響楽団研修団員を経て帰国。第12回JFCコンクール・ピッコロ部門第2位、第3回東京音楽コンクール木管部門最高位。2008-09 神奈川フィル契約首席。ソリストとして名古屋フィル、東京フィル、日本フィル等と共演。東京、パリ、NYC、ウィーンなど国内外でコンサートを開催。これまでに7枚のCDアルバムをリリース。（一財）地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。桐朋学園芸術短大、洗足学園音楽大講師。（公財）千葉交響楽団、シアターオーケストラトウキョウフルート奏者。 <https://www.jiroyoshioka.com>

福島青衣子 (ふくしま せいこ) ハープ (令和5年度については、首都圏のみ対応。)

ハープを吉野篤子、ファブリス・ピエール各氏に師事。リヨン国立高等音楽院首席卒業、同大学院卒業。シャルパンティエ・コンクールでルーセル賞受賞。ルドヴィコ国際コンクール第3位。NHK-FM「名曲リサイタル」、サイトウキネン・オーケストラに参加。ソロ、室内楽、オーケストラなど、幅広い演奏活動を行っている。地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。

*** 令和3年度先行実施3校、令和4年度14校、令和5年度5校、令和6年度13校の実施に携わりました。**